ひと

鎌倉市海浜組合連合会 代表として活躍する

野田 太一さん

鎌倉市の海水浴場は今年、4年ぶりにコロナ対策の制限なしに開設された。その全体をまとめる市海浜組合連合会の代表に、この春就任した。材木座、由比ガ浜、腰越という3つの海水浴場にある、6つの海浜組合のリーダーだ。

「もうマスクをしているお客さんもいない。コロナのことを忘れてしまう」

人気の海の家「タイ村」の経営者。2020年からの2年間は、まったく営業できなかった。一般の店舗と違って助成金などもなく、資材の倉庫代ばかりがかさんだ。特に21年は、近隣の逗子市や藤沢市が海水浴場を開設するなか、鎌倉市はぎりぎりになって中止を決めた。「結果的にその判断は正しかった」という。

開いてみて、途中で閉めることになったら、その損害は計り知れないからだ。昨年は感染対策に気をつかって開いたものの、客数は約28万人。60万人から100万人を超えた例年とは、比べるべくもない。

今年は、柔らかい素材のサーフボードが使える「ソフトボードエリア」が新設され、海水浴客の楽しみ方が増えた。「天候さえよければ、去年よりよくなると思う」と期待する。砂浜で近隣住民とともに楽しむ「鎌倉 浜の盆踊り大会」も4年ぶりに開かれ、かつての光景が戻ってきた。

鎌倉では10年ほど前、海の家のクラブ化などにより海水浴客のマナーが問題になり、条例や自主規制で対応してきた。海水浴場では①刺青を露出しない②音響機器を使わない③砂浜で飲酒しない④タバコは所定の場所で⑤火の使用をしない、などの決まりがある。

海の家の屋内イベントも実施内容を事前に連合会に提出して、役員や自治会などで組織する「イベント審査会」の承認を得ることになっている。「お客さんも、そうした決まりをわかって来てくれていると思う」と、定着してきた運営方法に、自信を深めている。

なにより海が好きで、海の家の経営はもう20年以上。「鎌倉キープザビーチクリーン隊」の隊長でもある。7月17日の海の日から毎夕、海の家の関係者らで浜辺の清掃を始めている。営業を休んでいた2年間も、これだけは続けていた。

4人家族で小学生の2人の子供さんも海好き。海の家にも遊びに来るという。

今年は、今までになく外国人客が多いと感じる。英語を話すスタッフを置くなどの対応もしている。「外国に『海の家カルチャー』があるのかどうか。日本の夏の風物が、外国人にも喜ばれることを願う」。51歳

（文・写真　真田正明）

きく

▼第40回鎌倉ジュニアオーケストラ定期演奏会　8月20日14時、鎌倉芸術館。戯曲「アルルの女」より第2組曲など。無料。山梨方☎080・5512・6137

▼大森洋子ピアノリサイタル〈ウィーンの風に吹かれてⅢ〉　8月21日14時、鎌倉芸術館小ホール。モーツァルト「トルコ行進曲」「ピアノ協奏曲第23番イ長調」、シューマン「ピアノ協奏曲イ短調」他。賛助出演・横田小笹さん。ウィーンのお話と共に。2500円。中田方☎080・2254・9289

みる

▼わたしのワンピース―西巻茅子の世界　8月4～13日鎌倉芸術館。こども向け展覧会。5百円、中学生以下無料。▽こども音楽会・花音朗読コンサート　13日14時。「わたしのワンピース」など絵本の朗読を音楽にのせて。1500円、4歳～中学生5百円。☎0120・1192・40

▼シネマ紀行―日本の風景　10月1日まで川喜多映画記念館。日本各地の風景や人々をおさめた映画を時代を越えて辿る。2百円、鎌倉市民無料。▽関連上映　8月8日10時半、9・11・13日14時、「集金旅行」8・10・12日14時、13日10時半（12日上映解説付）「家族」各千円、小中学生5百円。▽夏休み親子映画「アルプスの少女ハイジ」8月6日10時半・14時。無料。要申込。☎23・2500

▼2つの関東大震災と鎌倉　9月10日まで鎌倉国宝館。大正地震から100年、元禄地震から320年、鎌倉地方で起きた2度の地震災害をとおし寺社の被災と復興を見つめ直す。資料など約40点。7百円。☎22・0753

▼関東大震災―原点は100年前　9月18日まで県立歴史博物館。発災から百年の今年、写真資料などから大災害に直面した人々の姿に迫る。9百円。☎045・201・0926

▼大佛次郎没後50年季節の彩り―清方が描いた美人挿絵　9月10日まで鏑木清方記念美術館。清方と大佛二人の関わりを雑誌「苦楽」を中心に紹介。3百円。鎌倉市民・在学者無料。☎23・6405

▼鶴岡八幡宮の季節展 夏　9月3日まで鎌倉文華館。所蔵品や夏に関わる文豪ゆかりの品と夏の風物詩の展示、雪洞の特別展示。6百円。☎55・9030

▼歴史文化交流館　8月31日まで。▽**洪鐘祭―60年に一度の祭礼の記録**　今秋行われる円覚寺の洪鐘（国宝）を祀る祭礼「洪鐘祭」に関わる史料や絵巻、記録写真で紹介。後期9月25日～10月31日。▽**新出土！鎌倉に遺された足跡―発掘調査速報展**　大倉幕府周辺遺跡群、若宮大路周辺遺跡群などの調査結果を紹介。4百円、鎌倉市民無料。☎73・8501

▼挑発関係＝中平卓馬×森山大道　9月24日まで県立近代美術館葉山。日本写真史に名を残す中平卓馬と森山大道の2人展。県内で長く暮らした2人が撮影した写真を中心に新たに出力したプリントや映像などを展示。千円。☎046・875・2800

▼手塚治虫と戦争　パネル展　8月27日まで本郷台のあーすぷらざ。手塚治虫の戦争体験と漫画に込められた反戦への想いを約20点のパネルで紹介。無料。☎045・896・2121

▼江の島浮世絵と富士山伝説の宝庫 藤沢・江の島　9月3日まで藤澤浮世絵館。洞穴で富士山と江の島がつながっている伝説や、江の島誕生の伝説などを浮世絵と郷土資料で紹介。無料。☎0466・33・0111

▼イギリス風景画と国木田独歩　8月27日まで茅ヶ崎市美術館。独歩の作品に影響を与えた近代イギリス風景画の流れを辿る。千円。☎88・1177

▼中世学僧列伝!!　9月24日まで県立金沢文庫。中世に生きた学僧の足跡伝える大史料群国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」などから学僧たちの生き様を紹介する。4百円。☎045・701・9069

▼山口蓬春の描いた古典と現代―技を知り、文化を伝える　9月24日まで山口蓬春記念館。学生時代の模写作品や蓬春が集めた古美術品の展示。6百円。☎046・875・6094

▼『おまけ』と『ふろく』展　子どもの夢の小宇宙　9月24日まで神奈川近代文学館。おまけとふろくを通して、少年少女を取り巻く世相の変遷を辿る。5百円。☎045・622・6666

▼映画上映「彼女が水着にきがえたら」　8月11日17時、逗子文化プラザ。湘南ビーチFM開局30周年上映会。1200円、前売千円。☎046・870・3313

▼韓国映画「雪道」上映会　8月14日10時半・14時、鎌倉芸術館。第2次大戦末期、日本軍慰安婦として過酷な運命を共に耐え抜いた2人の少女の友情を描いた作品。999円、高校生以下無料。大船・九条の会☎47・9720

さんか

▼みどりのボランティア　8月2日内藤家墓地、5・26日十二所果樹園、19日御谷山林、23日浄光明寺。各9時半現地集合。鎌倉風致保存会☎23・6621

▼第72回実朝祭短歌大会　8月9日12時半、鶴岡八幡宮。春日いづみさんの講演と入賞者の発表。神奈川県歌人会☎080・1121・8000

▼ずし平和デー　8月17～21日逗子文化プラザ。▽原爆と人間展　17～21日原爆被災者の絵画・パネル展示。▽映画祭18日10時・20日14時「原発をとめた裁判長」、18日14時・20日10時「ペーパーシティー　東京大空襲の記憶」「声を上げる高校生たち」。1200円、前売千円、高校生以下5百円。富塚方☎046・878・6044　▽**少年飛行兵の姪・爆撃機設計者の娘による語り**　8月20日9時45分「特攻の真実―賢者たちの言葉」10時35分「銀河から新幹線へ―設計者三木忠直の平和への願い」。3百円。4日から申込。平和のかたりべ・高徳方☎090・7423・5652　▽**田中智子門下　朗読会「ふうりん」**　21日13時半。「りゅうの目のなみだ」など。7百円、前売5百円。田中方☎090・6105・3226　その他コンサートなど。ずし平和デー実行委・逗子市主催。

▼北鎌倉・台峯の緑をともに　▽山の手入れ8月19日10時、山ノ内配水池脇。▽山歩き　20日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金☎090・6502・2470

▼ふらっとカフェ鎌倉　食を通じて多世代交流　▽8月18日17時半～18時半二階堂デイサービスセンター。国際交流など。子ども無料、大人5百円。▽23日14～19時ソンベカフェ。ミニ縁日。要メール予約 flatcafekamakura@gmail.com 渡邉方☎090・5199・1654

▼逗子の市（雨天中止）　亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット8月25日8時半～14時半。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市26日7時半～14時半。※フリマ・骨董市出店者募集中。片岡方☎090・5442・3778

▼鎌倉ガイド協会　古都鎌倉史跡めぐり　▽**夏休み親子特別講座―武家政権の確立までを学び、鎌倉を歩こう**　8月19日9時・10時、鎌倉生涯学習センター集合。約1・5㎞。5百円、小中学生無料。▽**曽我物語ゆかりの東海道第3弾―元箱根石仏・石塔群と箱根神社で曽我兄弟を偲ぶ**　8月7・22日9時、箱根登山鉄道箱根湯本駅改札出口集合。約2㎞。7百円。交通費、拝観料等別。HPから申込。☎24・6548

▼かながわ　サイエンスサマー　▽**身近ないきものを知ろう**　8月27日まで金沢動物園。昆虫や生きものの展示と解説。入園料5百円、小中学生2百円。☎045・783・9100　▽**三浦半島と東京湾70年前の自然**　10月29日まで観音崎自然博物館。調査をもとに自然の変化を探る。5百円、小中学生3百円。☎046・841・1533　▽**液状化現象体験**　8月27日13時半。無料。茅ヶ崎市博物館☎81・5607　▽**県立21世紀の森で夏の星座観察**　8月12日19時。千円。2日までに申込。☎0465・72・0404

▼大船フラワーセンターの催し　▽**夜間開園**8月19・20日20時半まで。▽コンサート8月6日トランペットとピアノ、20日子供向け。各11・14時。▽園長さんぽ　13日10時。各無料。入園料4百円。☎46・2188

▼かまくらシニア健康大学　8月30日10時、深沢学習センター。「聴こえづらさにご注意を！加齢性難聴を知る」。鎌倉市在住者対象。要申込。市民健康課☎61・3977

多世代交流　～子どもから大人までだれでも参加・楽しく交流～

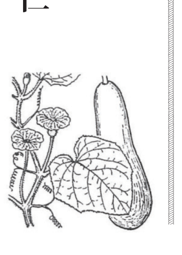
鎌倉市在住の小学生以上対象　8月1日9時から各センターへ申込（先着順）

施設名	催し名	日時
名越やすらぎセンター ☎25・1188	お天気のふしぎ	8月23日14時
	やすらぎ寄席	9月9日14時
腰越なごやかセンター ☎31・0800	モールアートで手のひらサイズの犬を作ろう（800円）	8月20日10時
	パン作り教室（600円）	9月17日10時
教養センター ☎32・1221	陶芸体験～スクエアプレート作り（1500円）	8月27日14時
	木育を学ぶ・木製おもちゃ作り（1000円）	9月17日10時
今泉さわやかセンター ☎45・4611	ナイフを使わないで作る消しゴムはんこ（400円）	8月19日10時
	自分の手で、出来る免疫力アップ	9月16日10時
玉縄すこやかセンター ☎47・1338	拓本づくり体験	8月23日13時半
	鎌学生徒のマジックショー	9月2日14時

季節の心

夏、夕顔が咲く　(80)

佐伯　仁



●花も実もある夏の花

8月。残暑の候。ある日、光源氏は乳母の病気見舞いに訪れた。隣家の垣根には宵闇に白く映える夕顔が満開。

その家の女君は扇に恋の歌を詠み、夕顔を一輪添えて源氏へ。この日以後2人は短く妖しい恋路を急ぐ。

一方、見逃せないのは夕顔の実＝瓢箪。

江戸後期、夏の夕暮れ、鄙びた家の瓢箪棚の下で一家三人が涼を求め寛ぐ。左上には柔らかく描かれた満月。墨の濃淡のみで人物の浴衣の風合い、軒の竹や瓢箪の実った質感、通り抜ける風の動きを爽やかに描写した二曲一双の「納涼図屏風」（国宝）、絵師は狩野探幽の高弟・久隅守景。

また広重は「東海道五拾三次・51」で滋賀県水口の名物「干瓢づくり」を活写。大きな実を削り干瓢にし、乾かす工程が母子3人の動きで分かる。背中の赤ん坊の指先の動きまで描き添えている。旅のスケッチであるが絵師の技を超え、生活臭を印象づける一幅だ。

夕顔は一輪で多彩な顔を見せるが、近年栃木県宇都宮では栽培変種の特産の干瓢を砂糖漬けにした白銀色の縁起菓子「友志良賀」が人気。郷土菓子として喜ばれている。

淋しくもまた夕顔のさかりかな　夏目漱石

心のふる里を行く　(53)

地球と人間をつなぐヘルスケアが未来を開く

池田雅之

母校の早稲田大学エクステンションセンターで「幸福論」の講座を始めて今年で4年目。「日本人のための幸福づくり」というテーマで、自己認知力を高める方法を模索してきた。私自身が4年前に胃がんを患ったことで、私の「幸福論」の考え方にも変化が生じてきた。それは、〈生命〉という広い視点から人間の「幸福」をとらえ直してみようとする試みである。

「幸福」とはなにかを考えることは、従来「いかに生きるか」という命題に答えることだった。「いかに生きるか」は2500年前のギリシャ哲学の一大テーマでもあった。以来、「幸福論」といえば日々の心のあり方や自己実現の道を説くものが主流をしめていた。

『腸と森の土を育てる』桐村里紗著（光文社新書）

これからの人間の本来の「幸福」を実現していくには、もう一つのアプローチが必要だと考えている。それは〈生命〉からの発想である。ここでいう〈生命〉とは、人間という生命体だけを指すのではなく、他の地球上の生命体も含めてのことである。〈生命〉あるいは〈命〉という観点から新たな幸福論を立ち上げ実践してみたいと思ったのは、医師の桐村里紗さんの名著『腸と森の土を育てる・微生物が健康にする人と環境』（光文社新書）から啓発を受けたからである。

人間は生活であれ、自己実現であれ、幸福であれ、人間中心に考えてきたが、それがいかに間違った思い込みかに気づいた。2020年以来のコロナ禍と自らの病気で思い知らされたが、私たちは自然環境や微生物との共存なしには健康で幸せな生活を送れなくなっている。人間を中心に考えたヘルスケアや幸福観は、今や時代遅れと言うか、人間のエゴイズムにすぎないといってよかろう。

桐村さんの指摘のように「人と地球は別々な存在ではなく、相互依存関係にある」。そして、「多様な生物が生かし合う生態系を維持し、人を含めた地球全体の健康の回復を実現する」ことが大切である。つまり、「自分と地球」と分断せず、〈自分をも内包した地球〉という統合思考にシフトする時代に入った。

こうした考え方を〈プラネタリーヘルス〉と桐村さんは呼んでいるが、人間を含めた地球全体の健康を実現してゆくための新しい考え方である。その実現には、日本の農業と食文化の改善、地球と人間の危機を警告する微生物、腸内細菌の働きへの自覚が重要になってくる。危機の日本を建て直す一つの手立てとして、〈プラネタリーヘルス〉の実践はきわめて有効な手段であると、私は考えている。

（早稲田大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問）

いいぞ！鎌倉　夏休みキッズプログラム
鎌倉の文化　大はっけん

8月18～20日鎌倉芸術館。見て、聞いて、体験して鎌倉文化の魅力探し。A寺社、祭りと文化を伝える博物館・美術館を写真で紹介　18～20日10～17時。B鎌倉時代のうたと世界の音楽のコンサート　19日14時。C鎌倉の建物の歴史とその時に作られた世界の音楽　20日11時。A～Cは申込不要。無料。

▼小中学生対象のイベント　各5百円。HPから14日までに申込。▽円覚寺「龍隠庵」で和尚の話を聞いて坐禅を組もう　18日10時・13時、円覚寺。小4以上。入山料別。▽声に出して読む「平家物語」18日10時。小4以上。▽鎌倉彫をつかってみよう　18日13時半。小1～4・15時小5～中学生。▽建長寺伝来「けんちん汁」の歴史を知って食べよう　19日11時。▽鎌倉俳句教室　19日13時。▽鎌倉時代の衣装を着てみよう　19・20日10・13・15時。▽小鼓を演奏してみよう　20日15時。▽鎌倉の古い建物を知ろう　20日14時。▽茶道体験　20日10時小1～3・13時小4以上。▽民謡「鎌倉節」を唄ってみよう　13時半。鎌倉芸術館☎48・5500

鎌倉ユネスコ協会バザー　8月13日10時～14時

場所：鎌倉ユネスコ協会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。毎月第2日曜、雨天開催。※献品受付：衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。問合せ：☎44-9830

書きそんじハガキで　アジア寺子屋支援

未使用切手・プリペイドカードなども受付中。送付先：〒247-0075 鎌倉市関谷387-13 鎌倉ユネスコ協会書きそんじハガキ担当小倉宛。問合せ：☎080-6602-9498 ★市の施設等に書きそんじ回収BOXを設置

購入新図書のリスト抄

鎌倉市中央図書館（6月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は6月に一般179冊、児童書28冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「電車のなかで本を読む」島田潤一郎著　青春出版社　▼「70代から「いいこと」ばかり起きる人」和田秀樹著　朝日新聞出版（朝日新書）▼「60歳のトリセツ」黒川伊保子著　扶桑社（扶桑社新書）▼「吾妻鏡と鎌倉の仏教」菊地大樹著　吉川弘文館　▼「税務署対策最強マニュアル―完全図解版税務署の手の内を大バクロ！」大村大次郎著　ビジネス社　▼「ほったらかし投資FIRE―手間なく7年で早期リタイアする「米国株」高配当再投資法」ゆうパパ著　SBクリエイティブ　▼「超「超」勉強法―潜在力を引き出すプリンキピア」野口悠紀雄著　プレジデント社　▼「ママはキミと一緒にオトナになる」佐藤友美著　小学館　▼「スマホはどこまで脳を壊すか」榊浩平著　川島隆太監修　朝日新聞出版（朝日新書）

▼「里山再生は究極のSDGs―六国見山に刻んだ22年間の活動足跡」北鎌倉湧水ネットワーク企画・編集　▼「ちいさな「農（みのり）」のある暮らし」多田千里編　主婦の友社（主婦の友生活シリーズ）▼「ペットロスいつか来る「その日」のために」伊藤秀倫著　文藝春秋（文春新書）▼「湘南モノレール50年の軌跡―モノレール実験線が「湘南ジェットコースター」になるまで」森川天喜著　神奈川新聞社　▼「スマホを置いて旅したら」ふかわりょう著　大和書房

▼「おーづせんせい」児島秀樹著　徳間書店　▼「キレイはこれでつくれます」MEGUMI著　ダイヤモンド社

終の棲家を考える　(111)

住宅の値段

家を建てるときよく「坪いくら」という言葉を聞きます。完成までにかかった費用を家の坪数で割ったものと勘違いしている人が多くいます。実際には、建物の壁から数10㎝の工事費しか入っておらず、外回りの設備費用・外構工事・エアコン・什器備品・カーテン類・基本設備以外の追加・設計料など多くの費用が隠されています。また基本仕様のグレードは安めの物が多く、好みに合わせると追加変更になります。

家を建てるときの費用は材料費・工事費・経費・利益と分解することができます。材料を変えずに値段を下げるには、利益を減らすことを求めがちです。ここが落とし穴で、利益なしに仕事をする人はいません。生活（命）がかかっています。次に狙うのが経費です。どんな小さな会社（個人）でも道具・車・保険・事務に費用がかかります。あとは工事費ですが、ここを詰めると粗悪な仕事に直結します。材料費を大量生産品に変えることで値段を下げているのが現実です。建築に携わる人はどこかで帳尻を合わせています。「安くしろ」と言うことは、「悪くしろ」「手を抜け」と言うのと同じです。そうならないために地元があります。

■**日向建設**　鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454　http://www.hyuuga.co.jp

鎌倉朝日歌壇

木村　雅子　選

茹でる人干す分ける人つつむ人しらす日和の腰越の浜　岡本　鳴海　紀政
上句に取り立てしらすの浜処理の様子が生き生きと。

備前焼の一輪挿しにどの花も似合う思いに草の花摘む　藤沢市　青木寿美子
素朴な花を配したところに作者の人柄も感じられる。

手仕事の用の美蒐め遺しし人と眼差し共にすほの暗き蔵　藤沢市　三浦　和子
「眼差し共にす」がキーワード。温かく静かな余韻。

ぐずる子に百面相の母の顔蝉のしぐれの公園のなか　横浜市　矢沢　寿美

リビングに掛けたる「世界の旅」カレンダー月ごと遠き街を巡りぬ　二階堂　鎌田　澄子

満州の地に見し大き向日葵はわが敗戦の日の残像ぞ　逗子市　湊　美根子

世帯持つ子らに手渡す成長写真重いアルバムを捨て軽きファイルに　扇ガ谷　鈴木　久子

祭り髪にほほづきの鉢かかげ売る売り子の声に一鉢買ひぬ　玉縄　杉山ますゑ

妻病みて日頃の恩を倍に返さむ神が与えた最後のチャンス　手広　高口　道宏

新しき国の形を論じたる大学ありき古都鎌倉に　片瀬　中村　喬

梅雨も明けあさがほの弦くるくるといつしか夏のにほひ近づく　逗子市　近藤美知子

鎌倉朝日俳壇

星野　高士　選

〈天〉噴水や大きく息を吐いてをり　大船　添田　洋子
ものの見立てが一句を決めるが、個性的な写生になっていた。特に下五が作者と同じ感覚。

〈地〉雨上がり夏鶯のひと響き　逗子市　濱野八十一
今年は夏鶯、つまり老鶯が至る所で聞こえ、雨があがった後は次々にひと響きする。言葉が新しい。

〈人〉黄昏れて萬緑重く吹かれをり　逗子市　塩谷あい子
万緑が揺れるでは平凡になるが、重く吹かれが発見につながり、よく描写できていた。

熟れすぎをかぶりつきたる巴旦杏　藤沢市　三浦　和子
この季題はなかなか難しいが、季題に即していた。

冷奴もて余すなり夕一人　葉山町　大塚喜代子
食欲はあっても持て余すことがある。しかし冷奴であるからしっかり食べたいところ。

菖蒲湯の湯舟にますぐ菖蒲の葉　腰越　松原　薫
しまい湯は最初と変わらす葉がまっすぐ。しっかりと詠まれていた。

一山の廟の鎮めの杉涼し　横浜市　矢沢　寿美
万緑や奥の院には鬼住むと　城廻　塩田　文子
レパートリー増やし老鶯得意げな　材木座　羽賀　一男
夏椿落ちても残る思ひあり　城廻　増田　陽子
夏野行く人影寂し無人駅　腰越　小河　哲美
紫陽花に漲る力いざ出番　城廻　横山　初恵
庭石を生き返らせて梅雨青し　植木　風見　玲子
大夕焼大自然界に包まれて　手広　高口　道宏
星飛んで四季を否めるエルニーヨ　台　魚住　藤明
夏至真昼長く伸ばせし亀の首　逗子市　西尾美智子
明月院丸窓青く梅雨に入る　藤沢市　黒田まもる
山頂の男の料理雲の峰　片瀬　中村　喬
木もれ陽の明るさ朝や夏つばき　藤沢市　青木寿美子
今朝の夏川面すべるや櫂あげて　藤沢市　竹内　進

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

朝日新聞の購読料は口座振替で
・手数料は一切不要
・手続き簡単
ASA
従業員募集
詳しくは最寄りのASAへお問合せを
・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイト

鎌倉はんこ
KAMAKURA HANKO
鎌倉市御成町5-6　TEL 0467-37-9297

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える伝統の香り　香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081（代）
http://www.tenkundo.co.jp/

1棟1棟が作品です。
ダンハウス株式会社
DANHOUSE　心も身体も暖かい家づくり

残暑お見舞い申し上げます
日ごろは格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます
皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます
令和5年　盛夏

朝日新聞サービスアンカー
ASA藤沢東部　所長　笠本康夫
ASA鎌倉深沢　所長　浅場　馨
ASA大船西部　所長　細川　博
ASA大船中央・ASA大船南部　所長　山田昌生
ASA藤沢南部・ASA腰越　所長　高村保一
ASA東逗子・追浜　所長　太田征敏
ASA湘南鵠沼　所長　岩井正樹
ASA大船北部　所長　仁平秀洋
ASA金沢八景　所長　鈴木欣充
ASA逗子・葉山・ASA鎌倉小町　所長　鈴木大介
ASA鎌倉中央　所長　鈴木大海